



# 筑紫路

発行

自衛隊福岡病院  
春日市小倉東1丁目  
61番地

TEL 092-581-0431  
ホームページ



## 変化に対応し続ける」

自衛隊福岡病院長  
兼春日駐屯地司令  
陸将補 松木 泰憲

季節が秋に移っても新型コロナウイルス感染症は国内外に甚大な影響を及ぼし続けています。昨年までの写真や映像を見ると、映っている人々の距離や密度、そしてマスクの未着用に着目を感じてしまいがち、急速かつ大きく世の中が変わったことを実感せざるを得ません。我々一人一人はいわゆる「新たな生活様式」へ向けた行動や意識の変化を求められており、パンデミックが終息しても新型コロナウイルス以前の日常に戻ることはないだろうと感じます。ただ変化を受け入れることは必ずしも悪いことばかりではなく、あるべき姿や来べき未来に向けた改善・挑戦の機会として前向きに捉えることもできると思っています。

活用しつつ、状況に応じて柔軟性を発揮し、院務の優先順位や手順・要領等を修正する、あるいは新たな対策を案出することが、未曽有の事態に対応するにあたり、更に重要であつたと認識しています。

そして変化への対応の基盤となるのは、自らの職務に対する使命感や誇りを活力源として、変化を常態ととらえて果敢に挑戦していく意識や姿勢ではないか、と思います。我々は引き続き、新型コロナウイルスへの対応を含め、医療を通じて地域の安心安全と自衛隊の精強化に貢献していく強い使命感をもって、状況の変化になややかに対応しながら院務に取り組みでまいります。

今年自衛隊福岡病院はおかげさまで開院から六十五周年を迎えます。ただ今般の状況を鑑み、毎年秋に実施している創立記念式典は中止させていただくことといたしました。自衛隊福岡病院は、六十五年間に亘る地域の皆様・関係各位のご支援に感謝し、諸先輩方のご尽力に敬意を表するとともに、コロナ禍を克服した近い

これらを実施するにあたり、対処計画を保持し、定期的に訓練を行ってきたことは、もちろん有益でしたが、それにもまして既存の計画等を



来院者に対する問診及び検温

## 陸上幕僚長表彰伝達式

令和二年七月十三日、陸上幕僚長より、平素における駐屯地業務、特に新型コロナウイルス感染症対応において、自治体への感染防護教育を実施した他、災害派遣要員として医官・看護官を自衛隊中央病院へ派遣する等派遣部隊の任務達成に大きく貢献した功績を認められ表彰を受けました。



総監より伝達を受ける病院長

## 災害派遣出発報告

令和二年七月以降、沖縄県において新型コロナウイルス感染症に係る感染クラスターが、各所において発生していることを受け、八月十八日に沖縄県知事が第十五旅団長に対し、災害派遣を要請しました。

沖縄県における新型コロナウイルス感染症対応に係る第十五旅団司令部の指揮幕僚活動能力を強化するために、当院から看護官一名瀬戸嶋一尉を増強幕僚として派遣することとなり、八月二十日災害派遣出発報告を実施しました。



病院長に報告する瀬戸島1尉



## 診療圏内衛生科長等集合訓練

令和二年六月三十日、春日駐屯地内体育館において、診療圏内衛生科長等集合訓練を開催し、新型コロナウイルス感染症防止対策を継続しつつ縮小した診療態勢の一部再開について情報を発信すると共に、病院の各種施策等について認識の統一を図りました。



## 西方DCS訓練

令和二年七月四日、春日駐屯地内テニスコート横駐車場において、西部方面隊が実施する「令和二年度第一回方面戦傷治療集合訓練（西方DCS訓練）」の企画統制班、指導班及び練成班に要員を参加させ、DCS技術の指導及びFST要員の練成を行い、方面隊のDCS能力の向上に寄与しました。



## 准看水難救助訓練

准看護学院（学院長・濱地一佐）は、令和二年七月十四日から十五日までの間、第四十五期准看護学生の水難救助訓練を実施しました。

今年度は、小雨が降り例年より水温も低い中の実施となりました。学生の中には泳ぎが苦手な者もいましたが、同期で助け合いながら全員が真剣に訓練に臨み事故なく訓練が実施できました。特に溺者の救助法や遠泳等を行い、水難救助の知識・技術を習得しました。



海中から溺者を救出する学生

## 准看山地行進訓練



准看護学院（学院長・濱地一佐）は、令和二年六月二十六日、第四十五期准看護学生の第一回山地行進訓練を背振山山

系で実施しました。新型コロナウイルス感染症の流行を受け、感染対策を行いながら訓練を実施しました。汗を全身にかきながら、入校後三か月で学んだ知識・技術を活用しながら山頂を目指しました。



傷病者を搬送する学生

PCR検査練度維持訓練

令和二年六月二十二日から二十七日の間、自衛隊中央病院で実施されたPCR検査の練度維持訓練に診療技術部から脇田曹長が参加しました。

本訓練は、方面隊等の病院等に勤務する臨床検査技師に対し、PCR検査実施に必要な知識及び技能を修得させ、新型コロナウイルス等の感染対応に資することを目的として実施されました。

参加した脇田曹長は、「今後、訓練で学んだ技術を還元したい」と述べていました。



新人看護師研修

新卒看護師十三名は、幹部候補生学校、隊付教育を終了し、令和二年七月六日から十日までの間、新人看護師研修に参加しました。輸血、点滴の作成や投与のシミュレーション、救急ロールプレイなど、臨床で必要な基礎看護技術を学びました。



輸血の作成



衛生資材部(転入者の紹介)

衛生資材課長



3佐 宮崎 美紀 (前所属) 西部方面總監部 (健軍)

調剤班長



1尉 掛川 隆司 (前所属) 対特殊武器衛生隊 (三宿)

衛生補給陸曹



1曹 梅本 修平 (前所属) 自衛隊別府病院 (南別府)

衛生整備陸曹



1曹 中川 良章 (前所属) 中部方面衛生隊 (伊丹)

令和二年八月一日付で、衛生資材部へ四名の方が着任されました。新着任者の実力が十分に発揮出来ます様「笑顔」「真心」「知恵」をもって業務に取り組んでまいります。

人事往来

転入者

Table listing personnel transfers with columns for rank, name, and department. Includes sections for '転入者' (Transfers In) and '転出者' (Transfers Out) for various departments like 診療科, 管理課, 会計課, 衛生資材部, and 看護部.

転出者

Table listing personnel transfers with columns for rank, name, and department. Includes sections for '転出者' (Transfers Out) for various departments like 診療科, 管理課, 会計課, 衛生資材部, and 看護部.

売店(RONGUI)の案内

令和二年六月十五日、売店(RONGUI)が開店しました。RONGUI(龍龜)とは、龜が龍に変化する過程をあらわした神話上の生物です。龜がもたらす保護力と龍がもたらす万能のパワーの両方の特性を持っています。風水では、正財(ビジネス)における金運を高めるアイテムとして使われます。

Advertisement for the canteen (売店) featuring a map, photos of food items like 'から揚げ弁当' (500 yen), '日替わり弁当' (500 yen), 'オムライス弁当' (500 yen), and 'スイーツ各種', and a list of operating hours.